

特別公開シンポジウム「都市・地域で問われる現代アートのカー金沢 | 石巻・牡鹿半島 | 大阪」を開催のお知らせ

特別公開シンポジウム「都市・地域で問われる現代アートのカー金沢 | 石巻・牡鹿半島 | 大阪」を開催のお知らせ

◇パネリスト

島 敦彦 [金沢 21 世紀美術館館長]

和多利浩一 [ワタリウム美術館 CEO, キュレーター]

雨森 信 [Breaker Project ディレクター／大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員]

吉田隆之 [大阪市立大学大学院都市経営研究科准教授／大阪アーツカウンシル部会委員]

◇企画趣旨

伝統と革新との衝突によるイノベーション、社会的包摂、震災復興などをテーマに、現代アートを活用した都市・地域再生の試みが各地で行われています。今回のシンポジウムでは、美術館、芸術祭、アートプロジェクトの都市・地域との関わりで先鋭的かつ実験的な取り組みをされているオピニオンリーダー3 名をお招きいたします。美術館については金沢 21 世紀美術館館長の島敦彦氏、芸術祭については REBORN ART FESTIVAL 2017 (石巻市・牡鹿半島) のアートキュレーター和多利浩一氏、アートプロジェクトについては地元大阪でブレーカープロジェクトを主宰する雨森信氏にお話いただきます。こうした先進事例・取り組みに学びながら、都市・地域で現代アートが持つ力とは何なのか、アートが地域活性化に利用されているとの声にどのように応えていくのか、国内での芸術祭の流行をどう受け止めるのか等、会場の皆さんとも意見交換をしながら議論を掘り下げていきたいと考えています。

一般公開としますので、ご関心のある方は是非ともご聴講ください。参加料無料、事前予約不要です。

◇日時

2018 年 7 月 23 日 [月] 18:30~21:00

◇プログラム

18:35~19:00

「金沢 21 世紀美術館の挑戦」 島敦彦

19:00~19:25

「石巻・牡鹿半島でのリボーン・アートフェスティバルを中心に」 和多利浩一

19:25~19:50 「アートと地域をつなぐ〈ブレーカープロジェクト〉の実践より」 雨森信

19:50~20:00 休憩

20:00~21:00 パネルディスカッション、質疑応答

◇会場：大阪駅前第2ビル6階
大阪市立大学文化交流センター
<http://www.gsum.osaka-cu.ac.jp/access.html>

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

パネリスト

島敦彦 (Atsuhiko Shima) [金沢21世紀美術館館長]
1956年富山県生まれ。1980年早稲田大学理工学部金属工学科卒業後、富山県立近代美術館、国立国際美術館、愛知県美術館を経て、2017年4月より現職。これまで、榎倉康二、内藤礼、安齊重男、小林孝亘、OJUN、畠山直哉、オノデラユキらの個展を手がけたほか、2010年には「絵画の庭—ゼロ年代日本の地平から」、2013—14年には「あなたの肖像—工藤哲巳回顧展」を担当。現代美術の動向を絶えず注視しつつ、近年は、舞台やダンス・パフォーマンスにもできるだけ足を運ぶようにしている。

和多利浩一 (Koichi Watari) [ワタリウム美術館 CEO, キュレーター]
1960年生まれ。早稲田大学社会科学部卒業。80年姉、恵津子とともにミュージアム・ショップ「オン・サンデーズ」を設立し、90年に母、志津子と3名で「ワタリウム美術館」を創設。2013年よりCEO就任。1992年ドキュメンタ9 (ドイツ・カッセル) で初の日本人スタッフ、1995年第一回ヨハネスブルグビエンナーレ (南アフリカ) の日本コミッショナー、青山・原宿40箇所50名の現代作家による都市型芸術祭「水の波紋」など街を会場にした多くの展覧会をキュレーションする。一方で、2001年原原宿・神宮前地区まちづくり協議会などを立ち上げ代表幹事を務め街づくりにも関わる。

雨森 信 (Nobu Amenomori) [Breaker Project ディレクター／大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員]
2002年「NPO 法人記録と表現とメディアのための組織 (remo)」を立ち上げ、企画・運営に携わる。2003年より大阪市の文化事業の一環として「Breaker Project」を始動、長期に渡る地域密着型のアートプロジェクトに取り組むほか、「水都大阪2009」「BEPPU PROJECT2010」「札幌国際芸術祭2017」などで、キュレーションやマネジメントを担う。様々な現場にて独自の表現活動を開拓するアーティストとともに新たな表現領域を探求すると同時に、アートプロジェクトにおけるアートマネジメントの調査・研究に取り組む。

モデレーター

吉田隆之 [大阪市立大学大学院都市経営研究科准教授／大阪アーツカウンシル部会委員]
1965年神戸市生まれ。愛知県庁在職時にあいちトリエンナーレ2010 長者町会場を担当。職務を離れてからも、長者町地区内外で一市民としてアート活動やまちづくりに関わる。2015年より大阪市立大学大学院都市経営 (創造都市) 研究科准教授。京都大学法学部卒、東京藝術大学大学院音楽研究科博士後期課程音楽文化学専攻芸術環境創造分野修了。博士 (学術)。

自治体文化政策・アートプロジェクト論を研究テーマとしている。

参加料：無料

定員：120名程度（当日受付）

お問い合わせ

大阪市立大学都市経営研究科

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138 Tel 06-6605-3508